



2018年4月17日  
SOMPOホールディングス株式会社  
SOMPOちきゅう倶楽部  
公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団  
公益財団法人パブリックリソース財団

**SOMPOちきゅう倶楽部**  
**2017年度「Heart&Arts プログラム」助成先決定**  
**～障がい者がアートの中で自分を自由に表現する活動に助成します～**

SOMPOホールディングス株式会社（グループCEO取締役社長：櫻田 謙悟）のグループ会社社員で構成するボランティア組織「SOMPOちきゅう倶楽部」※<sup>1</sup>は、公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団（理事長：二宮 雅也、以下「損保ジャパン日本興亜福祉財団」）※<sup>2</sup>、公益財団法人パブリックリソース財団（代表理事・理事長：久住 剛、以下「パブリックリソース財団」）※<sup>3</sup>とともに、2017年度「Heart&Arts プログラム」助成先として、7団体を対象に、合計311万円の助成を決定しました。助成先は別紙のとおりです。

- ※1 SOMPOちきゅう倶楽部は、SOMPOホールディングスグループの社員がメンバーであるボランティア組織で、森林保全活動や清掃活動、施設を訪問して行う車いすの整備・清掃など、地域のニーズや特性にあったボランティア活動を全国各地で継続して実施しています。  
また、グループ会社社員有志が任意の金額を拠出し、SOMPOちきゅう倶楽部が行う社会貢献活動などに役立てる「SOMPOちきゅう倶楽部社会貢献ファンド」を設置しています。
- ※2 損保ジャパン日本興亜福祉財団は、1977年の設立以降、社会福祉の発展に寄与する目的をもって文献表彰を含む学術研究助成を行っています。また、社会福祉の最前線で活躍される障害者福祉団体等への助成事業を通じたアートへの支援なども展開しています。
- ※3 パブリックリソース財団は、寄付推進事業を行う専門組織として、基金の設立および運営、オンライン寄付サイトの運営、寄付を最大限に活かすためのNPOのキャパシティビルディングなどに取り組んでいます。

◆「Heart&Arts プログラム」の助成概要

美術活動、音楽活動、舞台芸術活動などのアート（芸術）には、人間の生き生きとした側面を引き出す力があります。

本プログラムでは、障がい者の自由な表現活動の機会を増やし、誰もが豊かに生きることができる社会づくりに貢献することを目指して、障がい者が取り組むアート活動や、それを支援する事業、普及する事業等への助成を2015年度から開始しました。3回目となる今回は、以下助成対象となる活動を公募し、33件の応募をいただきました。申請された活動内容が当該団体における障がい者アートに関する事業の今後の展開に資するものであるかどうか等を選考基準として、別紙記載の7団体に対し、合計311万円の助成を決定しました。

＜助成対象となる活動＞

- ・ 障がいのある人が参加・活動するアート活動（アトリエ活動、ワークショップ、制作活動等）
  - ・ 障がいのある人たちのアート活動を支援する活動（講座の実施、講師の派遣、ネットワーク等）
  - ・ 障がいのある人たちのアートを普及するための活動（イベント、出版、展覧会等）
  - ・ 障がいのある人たちのアート活動の発表の機会づくり（コンサート、舞台等）
- ※アート活動には、美術活動、音楽活動、舞台芸術活動などが含まれます。

＜助成対象団体＞

非営利団体（法人格を問わない）

（例）社会福祉法人、公益法人、一般法人、NPO法人、任意団体など

以上

## 【 助成先一覧 】

所在地	団体名	助成プロジェクト名	助成金額(円)
宮城県	一般社団法人 NOOK	「つくる手、さぐる手、かきわけて」展 ドキュメントブック制作プロジェクト	500,000
群馬県	NPO 法人 工房あかね アトリエ ART・ON	アトリエ ART・ON 展覧会「はじまり」開催費補助	110,000
東京都	精神障害当事者会ポルケ	自分の思いを言葉にしよう！ 「デジタル・ストーリーテリングワークショップ 2018	500,000
東京都	一般社団法人 ダイアログ・ジャパン・ソサエティ	ダイアログ・イン・サイレンス 2018～静けさの中の対話～	500,000
神奈川県	NPO 法人 スローレーベル	インクルーシブな身体表現ワークショップ	500,000
兵庫県	おとあそび工房	異分野融合によるパフォーマンス提案プロジェクト	500,000
広島県	NPO 法人 コミュニティリーダーひゅーるぼん	障がいのある人とともに作る劇団の演劇公演事業	500,000